

大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム

2023年度第2回共同FDオンデマンド研修会

「DX時代の人材育成～効果的な学修の実現～」

現代社会では、テクノロジーの急速な進化とビジネスの変化により、社会全体がDX（デジタルトランスフォーメーション）に注力し、データの活用やデジタル技術の活かし方が重要視されています。同時に、高等教育機関におけるデジタル人材育成の必要性が高まっています。

このような状況を踏まえ、大学コンソーシアム市川では、「DX時代の人材育成～効果的な学修の実現～」をテーマとした、オンデマンド配信による研修会を開催することとなりました。各大学の教育事例を通して教育のDX化や数理・データサイエンス・AI教育に関する理解を深め、今後大学が取り組むべきこと等について考える機会とします。視聴希望の方は事前申込が必要となります。以下の概要を確認のうえ、お申し込みください。

【配信期間】 2023年9月28日（木）～10月10日（火）

※期間中は何度でも視聴可能

【実施方法】 オンデマンド配信（申込者のみ視聴可能なYouTube限定公開）

【対象者】 大学コンソーシアム市川参画大学及び他大学教職員等（無料）

※職員はSD研修会として実施します。

【配信内容】 ※詳細は裏面に記載

講演1	「きめ細かな教育における学修成果とDXの活用」 昭和学院短期大学 ヘルスケア栄養学科准教授 守田 麻由子
講演2	「東京経営短大におけるICT・DX教育の事例（文系学生への教育展開）」 東京経営短期大学 DXヒューマン・ソサエティ研究所所長 特別教授 前野 一夫
講演3	「和洋女子大学で授業に導入された数理・データサイエンス・AI対応の二つの授業科目からの経過報告」 和洋女子大学 全学教育センター教授 鬘谷 要
講演4	「私立文系大学における数理・データサイエンス・AI教育の実施と課題」 千葉商科大学 基盤教育機構専任講師 赤木 芽

【申込方法】 2023年9月22日（金）16:00までに、
こちらのQRコードよりお申し込みください。



【問合せ先】 大学コンソーシアム市川 教育活動部会

（〒272-8533 市川市国府台2-3-1 和洋女子大学 教務課）

TEL 047-371-1124

E-mail wayo-consortium@wayo.ac.jp

【主催】 大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム

- コンソーシアムとは、法人・団体などが特定の目的のために結成される共同体をいいます。
- 「大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム」は、市川市内にある和洋女子大学、千葉商科大学、東京医科歯科大学教養部、昭和学院短期大学、東京経営短期大学及び市川市、市川商工会議所により設立され、地域の高等教育及び地域社会の発展に寄与することを目指しています。
- 本FDは、和洋女子大学、昭和学院短期大学が担当校として運営いたします。

【配信内容詳細】

概要説明	大学コンソーシアム市川 教育活動部会部会長 昭和学院短期大学教授 阿久津 毅
講演 1	「きめ細かな教育における学修成果と DX の活用」 昭和学院短期大学 ヘルスケア栄養学科准教授 守田 麻由子 昭和学院短期大学では学生ひとり一人の個性を大切に、きめ細かな教育の中で社会に則した人材育成を行っている。その一環として用いている様々な学修成果の中から、本学のディプロマポリシーである6つの学修成果指標をとりあげ、DX を活用した事例を報告する。主な内容は学修成果のキャリア教育での位置づけ、教務システムの活用、可視化された学修成果表とその活用、外部評価等である。
講演 2	「東京経営短大における ICT・DX 教育の事例（文系学生への教育展開）」 東京経営短期大学 DX ヒューマン・ソサエティ研究所所長 特別教授 前野 一夫 東京経営短期大学では現代の ICT 進展、DX 社会の急速な展開に向けて、従来の文系・理系の枠を超えた教育展開を実施している。文部科学省の数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）の 2022 年度認定を駆動力にして、経営総合学科における ICT・デジタルデザイン・アプリ開発など幾つかの DX 関連授業の拡充や、こども教育学科授業の一部での DX 連携展開などを実施し、入学前教育にも反映させている。本講演ではその事例紹介を行い、今後の課題などをお話する。
講演 3	「和洋女子大学で授業に導入された数理・データサイエンス・AI 対応の 二つの授業科目からの経過報告」 和洋女子大学 全学教育センター教授 鬘谷 要 文部科学省が全大学での対応を目指す数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（MDASH）リテラシーレベルについて、2022 年度から和洋女子大学でもカリキュラムへの導入を開始。2023 年に正式に認証を得た。準備段階である 2022 年に開講した MDASH 対応科目『数理と発想』および『パソコンの基礎と応用』の直近（2022 年後期および 2023 年前期）の講義内容を ChatGPT、Scratch、LIFE GAME など、講義内で取り上げたツールと共に具体的に紹介する。
講演 4	「私立文系大学における数理・データサイエンス・AI 教育の実施と課題」 千葉商科大学 基盤教育機構専任講師 赤木 芽 千葉商科大学では、2022 年より「千葉商科大学・数理データサイエンス教育プログラム」を実施し、文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」の認定を受けている。 同制度は、我が国の全ての学部生が履修することを想定したものであるが、専門的な数理教育を想定されていない文系学生の学習においては、多くの課題が存在する。 本講演では、これまでの本学の取り組みと、その中で浮き上がった課題、及び対応策に関して論じる。

【お願い】

視聴用 URL は申込者以外に共有しないよう厳守ください。動画の複製や無断利用などの行為も固く禁じます。